

前線による大雨に伴う防災情報(第4報)

洪水対策支部『注意体制』を発令

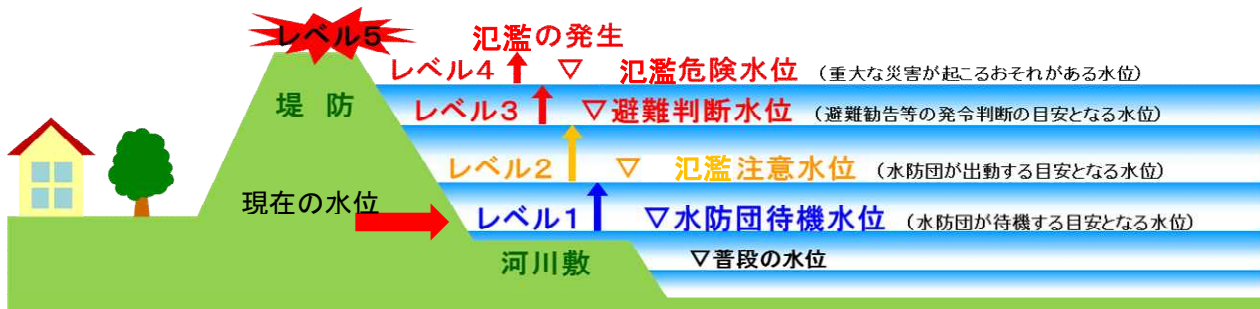
秋田河川国道事務所では、前線による大雨の影響により、7月28日8時10分現在の雄物川の樺川水位観測所の水位が水防団待機水位を超え、なお、はん濫注意水位に達すると予想されるため、7月28日8時10分に河川災害対策支部『注意体制』を発令し監視を行っております。今後の河川の情報に十分ご注意願います。
なお、道路災害対策支部【警戒体制】は継続中です。

1. 秋田河川国道事務所の体制【河川】

体制	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	注意体制	解除
日時	R2.7.28 8:10					

2. 管内水位状況 【2020年7月28日 8時10分 時点】

河川名	水位観測所	水位	状況	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	備考
雄物川	樺川	5.60m	上昇中	5.600m	6.600m	8.000m 9.700m	8.100m 9.800m	無堤部 有堤部



3. 洪水予報発令状況(秋田河川国道事務所・秋田地方气象台共同発表)

発令なし。

4. 管内情報(水防団活動状況、被害状況、対応状況 等)

8:20 水防警報発令(待機) 樺川

5. 今後の見通し

雄物川、子吉川ともに水位の上昇が続く見込み。

〈記者発表先:秋田県政記者会〉

問い合わせ先		
国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所		
〒010-0951 秋田市山王1丁目10-29		
TEL 018-823-4167(事務所代表)		
副所長(河川)	サルタ マコト 猿田 誠	(内線204)
調査第一課長	ナリタ マサキ 成田 正喜	(内線351)